



八束 正 議員

Q. 第7次行政改革大綱の進捗状況は A. 一層の改革に取り組んでいる

問

第7次松前町行政改革大綱がH23年度からスタートしたが、進捗状況は。

- ① 第6次松前町行政改革大綱の成果は。
- ② 指定管理者制度の運用状況と今後の計画は。
- ③ 新たな収入源確保の取り組みは。
- ④ 町税などの収納率の向上に向けた取り組みは。
- ⑤ 町有財産の有効活用状況と今後の計画は。
- ⑥ 職員の意識改革の実施方法や計画は。

答

町長

- ① 53事項を設定し21事項でほぼ達成した。残り32項目は第7次行政改革で達成に向け努力する。

- ② H18年4月より3施設（総合福祉センター、児童館、義農通りふれあい広場）で運用をし、効率的な管理運営ができています。

松前総合文化セン



指定管理者制度導入の
総合福祉センター

- ③ 南黒田工業団地や塩屋工業団地への企業誘致を進める。また、トップセールスとして関西圏や首都圏に対し積極的に企業誘致を働きかけていく。
- ④ 愛媛地方滞納整理機構に年間約40件の徴収事務を移管している。H22年度で収納率96・4%と県下20市町で4位までアップした。今後も公平公正な滞納対策を実施する。
- ⑤ 現在、公有財産管理台帳システムで庁舎内が一元化され、各課で財産情報を共有化できるようになった。今後、有効活用や売却処分に関与し、役立つと考える。
- ⑥ H23年4月に松前町人材育成基本方針を策定し、5つの目標を掲げ人材育成に取り組んでいる。また、外部講師を招いて政策の企画立案に関する内部研修を実施するなど職員の意識改革を中心に計画を行っている。

今後、より積極的な職員の育成に取り組んでいく。

問 国体に向けた取り組みは

- ① H29年愛媛国体が開催されるが、松前町で行われるホッケー会場の全体的な計画や内容は。

- ② 国体終了後、ホッケー会場となる施設はどのような形で運営するの。また、利用計画は。

答 ホッケー場整備はH27年度完成を目指す

教育長

- ① H24年度：ホッケー場整備基本計画を策定予定。
- ② H25年度：実施設計と用地の買収予定。
- ③ H26年度：造成工事、ホッケー場の本体工事など予定。
- ④ H27年度：体育館を含む管理棟の整備、防球ネットの設置、景観の整備、駐車場などの整備予定。
- ⑤ H27年度完成を目指す



ホッケー会場予定地(松前町町民グランド)

- ② 国体後の、ホッケー場施設の管理運営は、当面教育委員会で行う予定。利用計画は、ホッケー競技場として全国大会や高校総体などの開催誘致や練習場の提供を行う。ホッケーだけでなくさまざまなスポーツができるように幅広い活用を計画している。また、競技場だけでなく、多目的に利用される総合運動公園として整備をしていきたい。